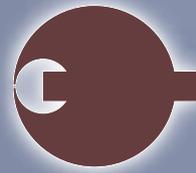


未来のまちづくりを共に考える

大宮通り ジャーナル

OMIYA STREET JOURNAL

夏号(第11号) 2019年7月発行



NARA PREFECTURE

奈良県

巻頭インタビュー

株式会社コングレ 代表取締役社長 武内 紀子 さん

新たな観光拠点となる
バスターミナルで
さらなる魅力発信を



株式会社コングレ 代表取締役社長 武内 紀子さん

新たな観光拠点となる バスターミナルで さらなる魅力発信を

株式会社コングレ
代表取締役社長 **武内 紀子**さん

2019年4月13日、奈良県本庁東側に、「奈良公園バスターミナル」がオープンしました。奈良公園周辺の周遊環境向上や新たな観光拠点としての役割が期待される奈良公園バスターミナルについて、運営受託業者である株式会社コングレの代表取締役社長・武内紀子さんにお聞きしました。

奈良の新たな観光拠点で コンベンションの実績を 生かしたおもてなしを

このたび株式会社コングレ（以下弊社）は、「奈良公園バスターミナル」の運営受託業者として、案内スタッフのオペレーションや、総合案内所の運営を担うことになりました。

弊社は、国際会議やサミット、大型学術会議（学会）といったコンベンションの運営を、30年に渡って手がけている会社です。自社のコンベンションセンターや文化施設など、全国約80箇所の運営も行っています。奈良県内では、これまでに観光案内所の運営実績があります。県内での大型施設の運営は、今回の「奈良公園バスターミナル」が初となります。

奈良は弊社の創業者が住んでいたこともあり、思い入れの深い地です。会社の立ち上げの時期は苦勞の多い中、西大寺の大茶盛への参加や、奈良公園の新公会堂（現在の奈良春日野国際フォーラム薨（I・R・A・K A））で俳句会をするなど、奈良を楽しむレクリエーションを社内でも企画したこともあ

りました。このつかの間のレクリエーションが、あの頃の私たちを支えてくれたと感じています。今回のバスターミナルのオープンにあたり、この素晴らしい場所にぜひ関わりたいと考えて、プロポーザルに応募させていただきました。これまでのさまざまなイベントや施設運営のノウハウを生かし、奈良にいらつしやるお客様を精一杯おもてなししたいと思っています。



写真右：株式会社コングレ 施設・人材サービス事業本部 関西事業部 部長 池田 昌資（しょうじ）さん

抜群の好立地を強みに さまざまな活用法を模索

奈良公園周辺の周遊環境の向上を目指して建設された「奈良公園バスターミナル」ですが、大型観光バスの乗降場としてはもちろん、観光拠点の役割も期待されています。2階建てのバスターミナル内には、観光情報を収集できるさま

さまざまな展示や、本格的な映像装置を配置したレクチャーホールのほか、飲食店やお土産店もあり、単なるバスの乗降場を超えた機能を備えています。奈良らしい景観が広がる屋上にも、ぜひお越しいただきたいですね。ベンチもありますので、ゆったりくつろいでいただけると思います。多くの文化遺産を擁する奈良のなかでも、特に世界遺産が集中するこの場所で、観光のプラットフォームとなる施設運営を目指していきたいと考えています。



「奈良公園バスターミナル」の魅力は、なんといってもロケーションの素晴らしさです。徒歩圏内に世界遺産となつている観光スポットが密集し、鉄道など公共交通の便も良好です。神様のお使いである、鹿というシンボ



オリジナル奈良マップを作ることができる「奈良おさんぽマップ」

リックな存在も魅力的ですね。県庁が近くにあり、地域にお住まいの方も親しみを持っておられる場所でもあります。奈良にしかない、多くの人を惹きつける要素がこのエリアに詰まっていると感じます。このバスターミナルを起点に、奈良全体の魅力をもっとPRしていくことはできないか、これからさらに模索していくべきだと考えています。屋上からの奈良らしい景観をSNSで発信したり、PR動画やメディアの撮影に協力するのも一つの手だと思えます。日本のある地域が海外ドラマのロケ地に選ばれ、いわゆる「聖地巡礼」の人気スポットになったという例もあります。弊社が運営している他の施設でも、テレビ局のロケ撮影に協力させていただいた実績がありますので、撮影場所を探しておられる方がいらつしゃればぜひご紹介いただきたいですね。バスターミナルで過ごす時間をもっと楽しんでいただくためには、ここだからこそ体験できるサービスを考案することも必要かもしれません。今挙げさせていただいたことはあくまで例えですが、地域の皆

様や行政の方々のご意見やアイデアを伺いながら、この場所をさまざまな形で活用していただけるように工夫を考えています。

地域や行政と共に 情報の受発信基地となる 場づくりを目指す

「奈良公園バスターミナル」はさまざまな設備が整い、眺望も抜群です。観光される方だけではなく、地域の方々にも憩いの場としてご利用いただけたら嬉しいですね。弊社のスタッフは、お客さまの声をしっかりと聞き取るように努めています。地域の皆様が、日頃感じておられることや「こうして欲しい」というご要望を、お気軽にスタッフにお伝えいただければ幸いです。

最近、奈良公園内の鹿が、捨てられたプラスチックゴミを大量に食べてしまい、死に至つたというニュースがありました。世界的には、オーバーツーリズムが問題になっている地域もあります。マナーの問題もありますが、「世界にはさまざまな常識がある」という



点にも注目すべきかと思えます。そもそも、日本でのマナーがわからない方も多くいらつしゃいます。奈良公園でどのように過ごせばいいのか、鹿と接する際の注意点など、地域や行政からの発信の場としてもここを活用していただければと考えています。多くの方とのコラボレーションでネットワークを広げ、発信力を高めていくことも必要です。観光客の方々に、地元からの要望をより深く理解していただくことが、長く愛される地域づくりにも繋がるのではないのでしょうか。弊社の「奈良公園バスターミナル」運営が地域のさらなる魅力づくりの一翼を担えればと考えています。

もつと奈良公園を良くするために 奈良に新たな「おもてなし観光拠点」オープン!!



奈良公園には日除けや休憩所があまりなく、快適なアメニティの面では少し物足りなさがありました。

そこで、奈良を訪れる人や地元の方々により快適に周遊できる奈良公園を目指し、「奈良公園バスターミナル」が、県庁東側にオープンしました。「奈良公園バスターミナル」は、観光バスの流入抑制により快適な周辺環境を整え、奈良公園のエントランスとしてガイダンス機能を充実させ、さらに、奈良公園を訪れる皆様へのおもてなしの拠点としての役割を果たします。



バスターミナルの様子

奈良公園バスターミナルの特徴

バスターミナルは、観光バスの乗降場としての役割はもちろん、カフェや食事処、みやげ物等の店舗も充実しています。また、オリジナル観光マップの作成ができる「お散歩マップ」や、奈良の歴史や文化などを学ぶことのできる「奈良ストーリー」など、奈良の魅力を発信する展示スペースがあり、皆様にゆつたりと奈良の情報を楽しんでいただけます。さらに、屋上からは奈良公園や若草山などの素晴らしい景色が一望できます。



東棟2階の「奈良ストーリー」スペース



屋上からの眺望



お散歩マップ画面



東棟1階の「お散歩マップ」スペース

快適な周辺環境を

「奈良公園バスターミナル」の役割の一つが、県庁東交差点から東側への観光バスの流入抑制にあります。気持ち良く奈良を訪れていただくためにも、「奈良公園バスターミナル」で乗降していただき、奈良公園をゆっくり周遊していただきますと考えています。

奈良らしいおもてなしの心を

「奈良公園バスターミナル」には食事処やみやげ物屋など、6つの店舗があり、県民の皆様をはじめ観光で訪れる皆様にもお楽しみいただけるおもてなしの場を設けています。



レクチャーホールでのイベントの様子

奈良の新しい魅力を発見

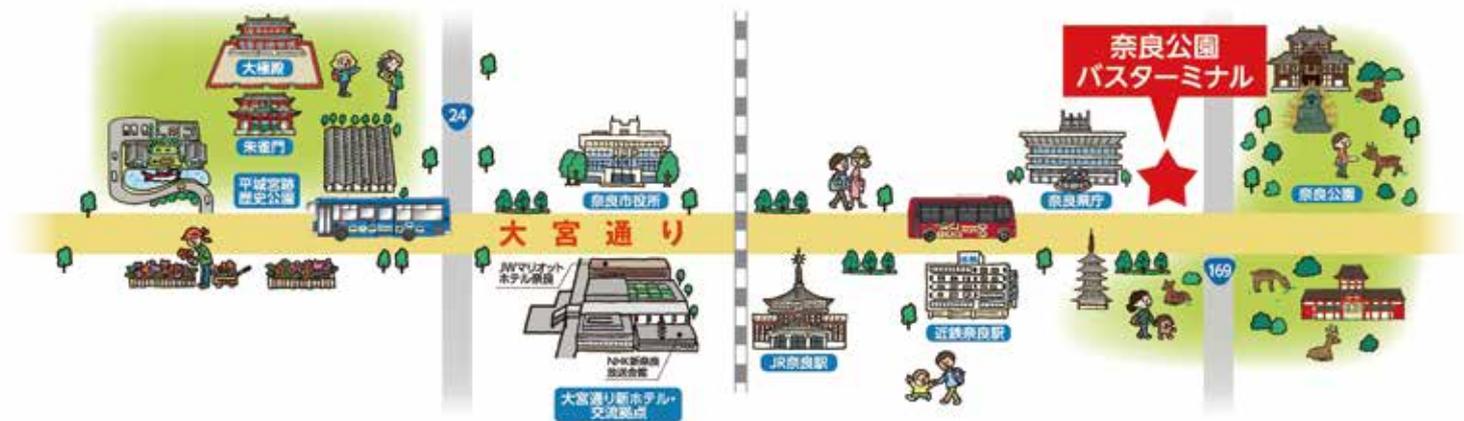
東棟1階には「お散歩マップ」があり、奈良公園周辺のお店や社寺など自分の好みの場所を選んで作ったオリジナルマップを持ってまち歩きができます。

また、地元の方も知らないような奈良の奥深い魅力を知りたい方には「奈良ストーリー」がおすすめです。県民の方にも新しい発見があるかもしれません。

「奈良公園バスターミナル」では、毎月、奈良県警音楽隊によるランチタイムコンサートや、奈良の魅力が詰まった映像の上映会など、奈良を楽しんでいただけるイベントをご用意し、地元の皆様にも奈良の魅力を改めて感じていただける施設となっております。是非お越しください。【奈良公園室】



東棟2階でのコンサート



「平城京天平祭・春」を開催しました！

5月3日から5日までの3日間、平城宮跡において平城京天平祭・春を開催しました。

令和となって最初の天平祭は、天候にも恵まれ、また、10連休となったゴールデンウィーク中の開催ということもあり、3日間の来場者数は約4万4千人と、大変多くの方にお越しいただきました。



地元の皆様にご協力いただいた平城京天平行列



衛士隊による「朱雀門開門の儀」

メインイベントである平城京天平行列では、華やかな天平衣装を身に纏った行列参加者が朱雀大路を練り歩きました。また、衛士隊による朱雀門開門の儀のほか、天平ガールズコレクションや大鳳揚げなど、今年ならではの催しもあり、会場は大変賑わいました。

【平城宮跡事業推進室】

平城宮跡を光と灯りで彩る

「天平たなばた祭り」を開催します

旧暦7月7日（現在の8月頃）、平城宮で盛んに行われた宮中行事のお祭りを起源とする、天平たなばた祭りを開催します。

開催期間中は、織姫と彦星が出会う様子を描いた幻想的な「天平七夕行列」や、ろうそくのやさしい灯りが平城宮跡を包み込む「燈花会」、県内大学生との連携による「天体鑑賞」など、七夕に関連する催しを中心に楽しいイベントが盛りだくさんです。

また、大人気のかき氷をはじめ、飲食、物産販売など多数の店舗が出店予定です。開催期間中は、何かとお騒がせしますが、ご理解の程、よろしくお願ひします。皆様お誘い合わせの上、ぜひお越しくください。

【平城宮跡事業推進室】



ろうそくの灯りが幻想的な景色を創る「燈花会」

■天平たなばた祭り

↳平城京天平祭・夏

開催日：令和元年8月23日（金）

8月25日（日）

開催時間：16時〜21時

問合せ先：平城京天平祭実行委員会

☎0742-2510707

入場無料（飲食・体験は有料）



奈良公園一帯に広がるろうそくの灯り(春日野園地)

奈良の夏の風物詩なら燈花会を開催します 2万個のろうソクが、奈良公園を灯します

今年で21回目を迎える奈良公園の夏の風物詩「なら燈花会」が8月5日(月)から14日(水)までの10日間開催されます。

「なら燈花会の会」会員や多くの公募サポーターの方をはじめ、地元の皆様のご協力により、お越しいただいたお客様に幸せが訪れますようにと願いを込めて、灯りが灯されます。

歴史的建造物等がライトアップされる古都奈良の幻想的な風景の中、夏の10日間だけ、毎夜2万個のろうソクの灯りが作り出す演出をお楽しみください。

期間中は、ご自身の願いを込めて灯すことができる「一客一燈」も実施されます。なお、協力金としていただく500円は、来年のろうソク代金となります。

また、近隣の自治会や商店街の皆様のご協力による近隣燈花会も実施され、会場周辺でも灯りをお楽しみいただくことができます。是非、地元の皆様も夏の思い出づくりにお越しください。

【奈良公園室】

開催日：令和元年8月5日(月)

～8月14日(水)

開催時間：19時～21時45分

会場：奈良公園一帯

問合せ先：NPO法人なら燈花会の会事務局

☎0742-211-7515

とうかえで検索

入場無料



ならまちを照らす提灯

ぐれーとさまあーふえすた☆ならまち遊歩 ならまちを、提灯が灯す9日間

提灯の灯りでならまちが包まれます

「ならまち遊歩」が今年で3回目の開催を迎えます。期間中は、美しい格子の町屋や細い路地など、ノスタルジックなまち並みに提灯の灯りが灯り、いつもとは少し違うならまちの雰囲気味わうことができます。

まち歩きを楽しむイベントも盛りだくさん！

「ならまち楽座」では、楽座手形を購入すると、参加店舗のお得なサービスが受けられます。楽座手形は、期間中何度でも使えるお得なパスです！

「提灯絵付け」では、提灯に絵や文字を書き、オリジナル提灯を作ることができます。他にも、「ならまち遊歩ナイトツアー」や、「ならまち成できます。他にも、

提灯探し」など、周遊が楽しくなるイベントがたくさん用意されています。

日中の暑さも少し和らぐ夕暮れ時、楽しく遊びながら、まちをそぞろ歩きしてみたいかがでしょうか。

【奈良公園室】

開催日：令和元年8月17日(土)

～8月25日(日)

総合案内所受付時間：11時～21時

※イベントにより、開催日時間が異なります

(提灯点灯時間：18時30分～21時30分)

開催場所：ならまち一帯、もちい

どのセンター街、下御

門商店街、橋本商親

会、猿沢池周辺

問合せ先：ならまち遊歩実行委

員会事務局

☎0742-931-5250

ならまち遊歩で検索

入場無料(飲食・一部イベントへの参加は有料)



オリジナル提灯の作成

秋の実りを祝う祭り

「みつきうまし祭り」を開催します

「みつきうまし祭り」は、奈良の酒と食を味わい、花を愛で、古代行事や歌舞音曲を楽しむ秋祭りです。「みつき」とは、祭りのために収穫した食や花、音楽などを献上するという古代の言葉。「うまし」には、「美しい」「おいしい」の意味が込められています。

今年も、美しい花々の展示や、かつて都を警備していた「衛士隊の再現」、大人気の「ご朱印帳企画」、その他、2日間で天平縁の社寺を巡るツアー等を計画中です。



天平花絵巻



(上) 学生との連携によるご朱印帳企画

幻想的な「天平たなばた祭り」とはひと味違う、秋の平城宮跡に、是非お越し下さい。



(左) にぎわう飲食ブース

【平城宮跡事業推進室】

■ みつきうまし祭り

〜平城京天平祭・秋〜

開催日：令和元年10月19日(土)・

10月20日(日)

開催時間：10時〜16時

問合せ先：平城京天平祭実行委員会

☎0742-2510707

入場無料(飲食・体験は有料)

平城宮跡歴史公園

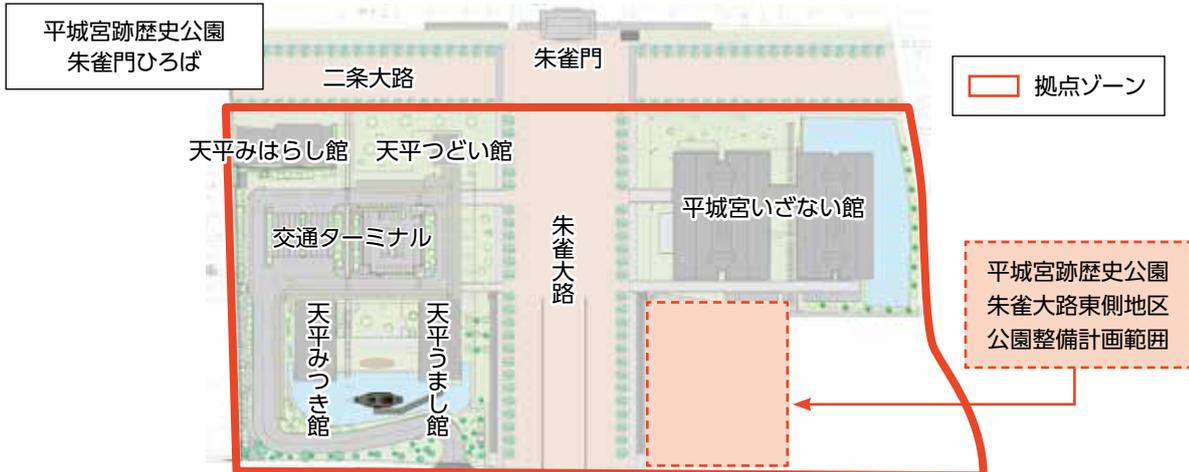
県整備区域の整備検討状況

平成20年12月に国土交通省により策定された「国営飛鳥・平城宮跡歴史公園 平城宮跡区域 基本計画」の中で、歴史体験学習館は、「奈良全体にかかる歴史・文化情報の発信や交流の会場となる施設」と位置付けられており、平成30年2月に国土交通大臣の事業認可をいただきました。

歴史体験学習館の整備にかかる構想及び計画に関する重要事項について審議を行うため、各分野の有識者からなる「平城宮跡歴史公園歴史体験学習館の整備に関する検討委員会」を設置し、これまで計5回(令和元年6月末時点)開催しました。今後、検討委員会での議論を進め、整備計画(案)を作成後、パブリックコメントを実施し、県民の皆様のご意見等を踏まえて、整備計画を策定したいと考えております。今後、地元の皆様のご理解、ご協力をいただきながら、検討・整備を進めて参ります。

【平城宮跡事業推進室】

朱雀大路東側地区



大宮通り新ホテル・ 交流拠点事業の動き プロジェクトの進捗状況

県が整備する奈良県コンベンションセンター(コンベンション施設、屋外・屋内多目的広場、観光振興施設等)からなる複合施設は、建築本体の地上部分の工事が終盤を迎えており、現在は建物の内装工事を順調に進めています。本現場では、来る令和2年(2020年)春のまちびらきに向けて、関係者が懸命に工事に打ち込んでいきます。

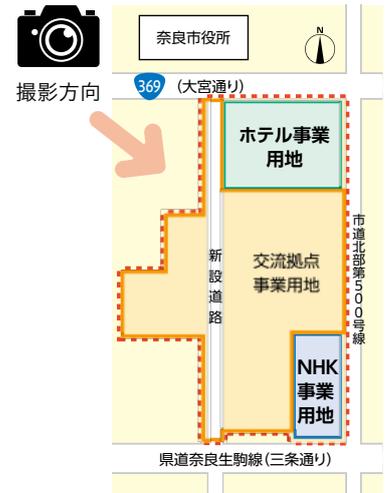
また、ホテルやNHKも建物が徐々に立ち上がり、交流拠点全体の姿が明らかになってきました。

一方、このコンベンション施設を利用する国際会議や学会などの予約申込みも順調に増えてきており、いよいよ開業が現実味を増してきました。この勢いを止めることなく、関係者一丸となって精一杯取り組みますので、皆様には引き続き温かなご支援を、よろしくお願いたします。

【大宮通り新ホテル・交流拠点事業室】



施設施工状況(北西から撮影)



コンベンションホール



コンベンション施設(東側外観)



駐車場(地下1階)



コンベンション施設(1階ホール付近)

名勝地・奈良公園「高畑町裁判所跡地」

高畑町裁判所跡地は、浮見堂の南側、奈良公園の南端に位置する広さ1.3haの敷地です。

庭園の現状

敷地内に現存する庭園は、明治期から大正期にかけての所有者であった、大阪の財閥「山口家」が作庭したものです。志賀直哉など、日本を代表する文化人が交流を図った歴史があり、奈良公園を代表する庭園として、専門家から高い評価を受けています。

その一方、竹林の繁茂や護岸石の毀損など、庭園としての価値を損ねていたため、県が庭園を復元し、一般公開を行うこととしています。

作庭当時の姿を取り戻しています

現在、庭園の復元工事では、園池に堆積した土砂の撤去、護岸石の修復などを行っています。

当時の作庭思想や護岸石の組み方などを踏襲し、修復を進めることで、庭園は本来あるべき姿を取り戻しつつあります。また、土砂に埋もれ、庭園調査や計画時点では

確認できていなかった石積みや、園池へ降りることができる階段状の石組みなど、新しい発見もあります。

庭園の一般公開は令和二年

現在、敷地内では県が進める歴史的・文化的価値の高い庭園の復元工事の他、民間事業者が宿泊施設と交流・飲食施設を新築しています。

工事中は、皆様にご迷惑をおかけしますが、庭園の一般公開に向けて、ご協力よろしくお願ひ致します。

【奈良公園室】



【工事前(上)】
堆積土で池底も見えず、護岸石も崩れています

【復元状況(左)】
堆積土を除去し、護岸や橋の復元が進んでいます



平城宮跡周辺の駐車場を活用した奈良公園周辺の渋滞対策

奈良県は、奈良市等と「奈良中心市街地公共交通活性化協議会（以下、協議会）」を設置し、奈良公園周辺の渋滞対策に取り組んでいます。

特に、春・秋の観光シーズンにおける渋滞は著しく、協議会では、『平城宮跡・奈良公園お得なぐるっとキャンペーン』として、昨年引き続き、5月3日～5日の3日間、奈良公園周辺へのマイカー流入抑制のため、パークアンドライドを実施しました。このパークアンドライドの利用を促進するため、ご利用いただいた方に対して車1台につき最大3枚の木簡型一日乗車券を進呈しました。

パークアンドライド駐車場は、奈良市役所駐車場（300台）、商業施設ミ・ナアラ第2駐車場（200台）、国道24号高架下駐車場（158台）の3カ所で、多くの方がこれらの駐車場にマイカーを止め、木簡型一日乗車券を使い「ぐるっとバス」での周遊観光を楽しまれました。



ミ・ナアラでの木簡型一日乗車券引換の様子



ターミナル屋上で記念撮影



木簡型一日乗車券

さらに今年は、本年の4月にオープンしたばかりの奈良公園バスターミナルとタイアップし、キャンペーン期間中、参加された方には、せんとくんフィギュアとターミナル屋上で記念撮影ができる特典があり、多くの方に喜んでいただきました。

協議会では、この取組の成果も踏まえて、今後も渋滞緩和に向けて取り組ましますので、地域の皆様のご理解・ご協力をいただきますよう、よろしくお願ひします。

【道路環境課】

薬師寺 国宝東塔落慶記念
元内閣総理大臣 細川護熙氏 ほそかわもりひろ
障壁画公開



大宮通りからほど近い、西ノ京・薬師寺。

国宝東塔は、創建時よりの姿を唯一今に伝え、そのリズムミカルな建築美から「凍れる音楽」とも評されます。

平成21年より、史上初の全面解体修理が進められてきましたが、いよいよ令和2年4月に落慶を迎えます。

このたび、落慶を記念して元内閣総理大臣の細川護熙氏によって、薬師寺慈恩殿に奉納された大障壁画が特別公開されます。

「東と西の融合」と題し、場面数66面(113枚)、合計総長157.72mにも及ぶ壮大な障壁画です。この機会に是非、ご覧ください。

【観光プロモーション課】

公開日：令和元年9月7日(土)

～9月15日(日)

拝観料：500円

問合せ先：薬師寺

☎0742-33-6001

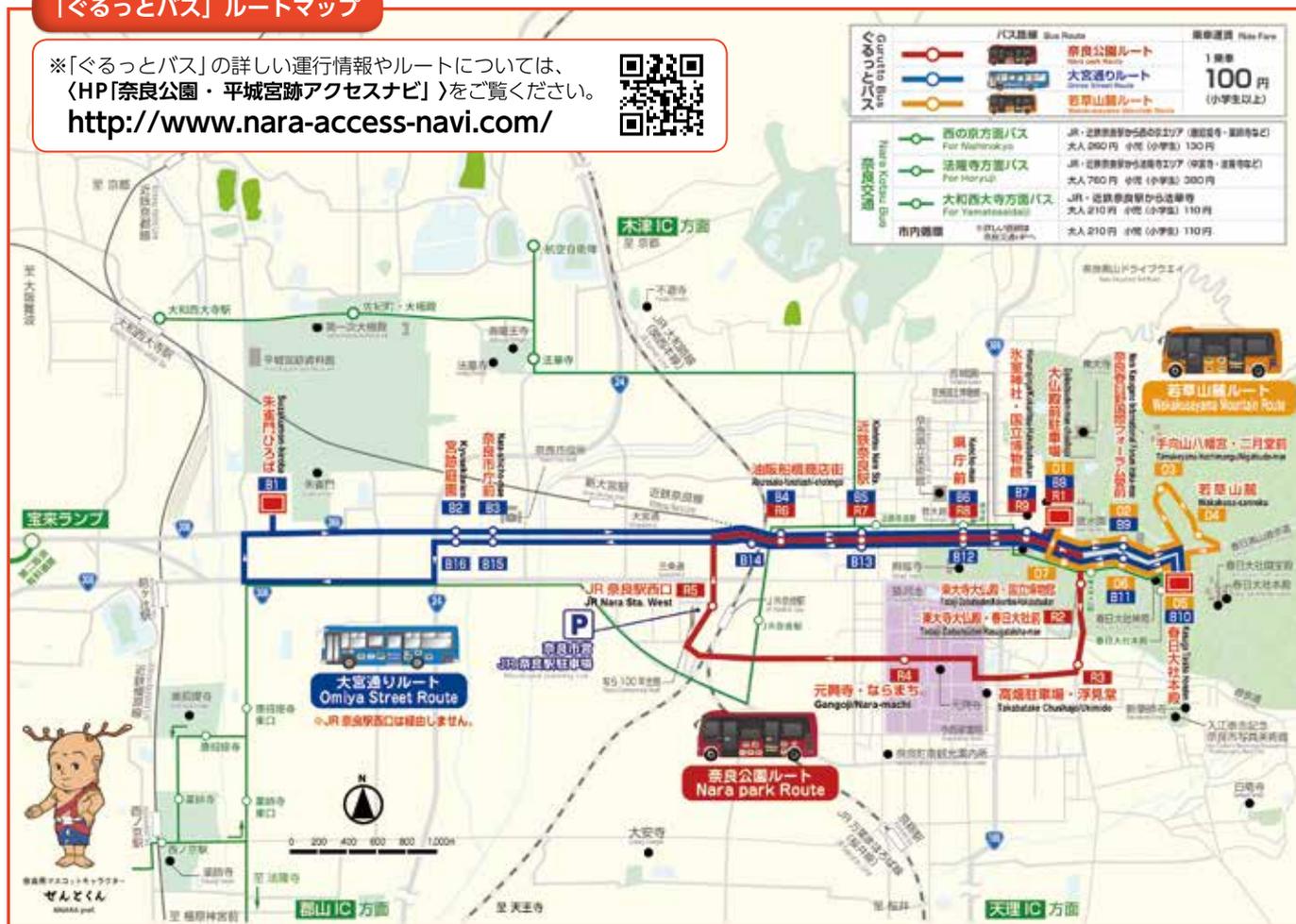
大宮通りジャーナルマップ



イベント名	開催期間	開催場所	問合せ先	料金
なら燈花会	8月5日(月)～14日(水)	奈良公園一帯	NPO法人なら燈花会の事務局 ☎0742-21-7515	入場無料
ぐれーとさまあーふゑすた☆ ならまち遊歩	8月17日(土)～25日(日)	ならまち周辺	ならまち遊歩実行委員会事務局 ☎0742-93-5250	入場無料(飲食・体験等は一部有料)
天平たなばた祭り ～平城京天平祭・夏～	8月23日(金)～25日(日)	平城宮跡	平城京天平祭実行委員会 ☎0742-25-0707	入場無料(飲食・体験等は一部有料)
バサラ祭り2019	8月24日(土)・25日(日)	奈良公園ほか	バサラ祭り実行委員会事務局 ☎0742-27-6700	入場無料
奈良県大芸術祭・奈良県障害者大芸術祭	9月1日(日)～11月30日(土)	奈良春日野国際フォーラム 麓～I・RA・KA～ほか県内各地	奈良県大芸術祭実行委員会事務局 奈良県障害者大芸術祭実行委員会事務局 ☎0742-27-8488	入場無料(一部有料会場あり)
第9回なら奈良まつり	9月7日(土)・9月8日(日)	平城宮跡	なら奈良まつり実行委員会事務局 ☎0742-26-6222	入場無料
みつきうまし祭り ～平城京天平祭・秋～	10月19日(土)・20日(日)	平城宮跡	平城京天平祭実行委員会 ☎0742-25-0707	入場無料(飲食・体験等は一部有料)
奈良マラソン2019	12月7日(土)・8日(日)	ならでんフィールド(鴻ノ池陸上競技場)ほか	奈良マラソン実行委員会事務局 ☎0742-81-8752	申込終了
第5回大立山まつり	2020年1月下旬(予定)	平城宮跡(予定)	奈良県冬季誘客イベント「大立山まつり」実行委員会 ☎0742-27-8974	入場無料(飲食・体験等は一部有料)

「ぐるっとバス」ルートマップ

※「ぐるっとバス」の詳細な運行情報やルートについては、
(HP「奈良公園・平城宮跡アクセスナビ」)をご覧ください。
<http://www.nara-access-navi.com/>



大宮通りジャーナル 夏号(第11号) 2019年7月発行

発行 奈良県

編集 県土マネジメント部まちづくり推進局
平城宮跡事業推進室

●各事業に関するお問い合わせ

平城宮跡事業推進室 Tel.0742-27-8973

奈良公園室 Tel.0742-27-8036

大宮通り新ホテル・交流拠点事業室 Tel.0742-27-8873

道路環境課

Tel.0742-27-8667

観光プロモーション課

Tel.0742-27-8482

観光振興と地域づくりのモデルとして各種プロジェクトが進行している「大宮通り」について、沿道の住民の皆様や事業者等の関係者様と、課題をともに考え、意見を交換し、共有するためのプラットフォームとして本誌を発行・配布しています。